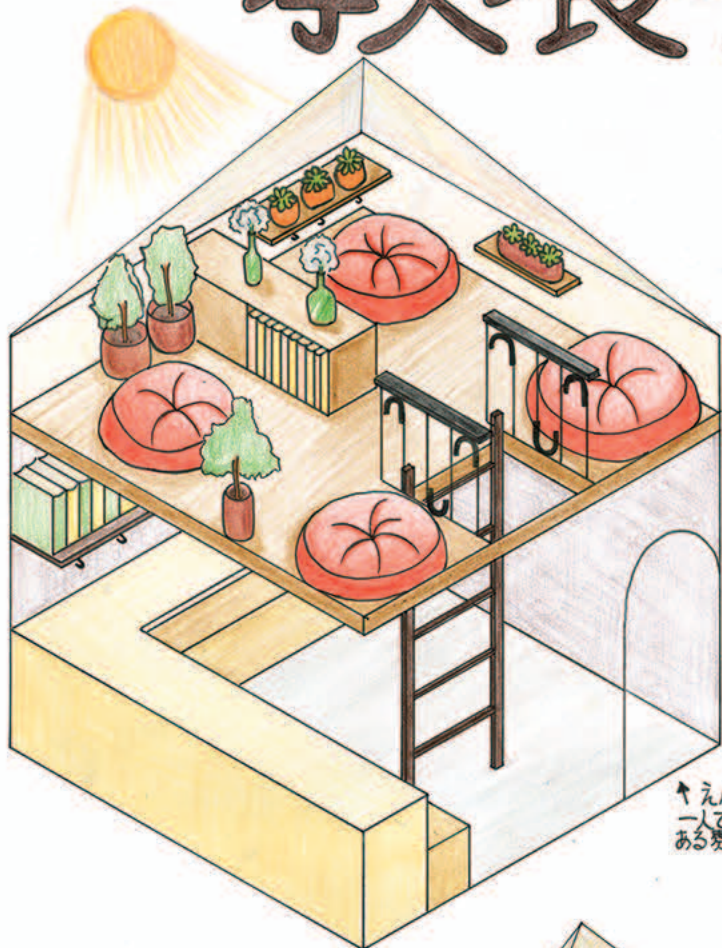


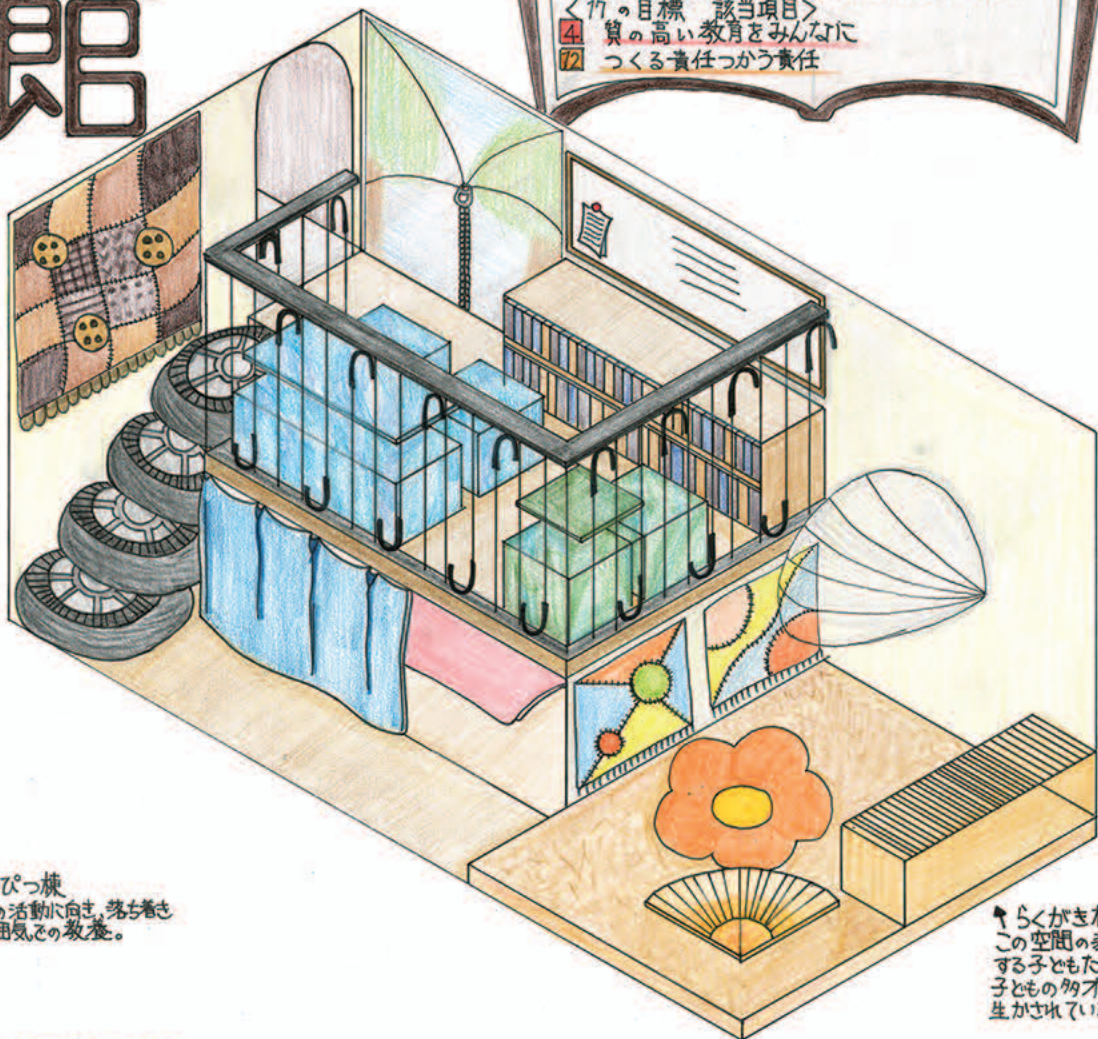
Scrap ゴミの教養館

未来のSDGs社会を本格的に担っていく子どもをターゲットとし、本来ゴミとなるものの特性を生かした教養空間。年齢・気分・時間に合わせて快適な空間で教養を身につけることができる。また、資源の大切さを知り、人との関わりも大切にできるため、この空間で生活すること自体が教養となる。

＜17.目標 該当項目＞
 4 質の高い教育をみんなに
 12 つくる責任つかう責任

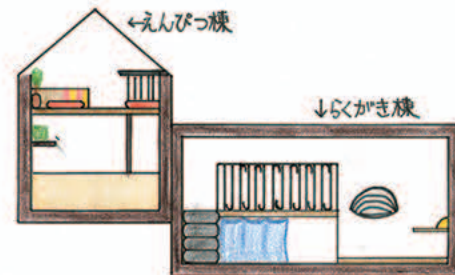


↑えんぴつ棟
一人での活動に向き、落ちつきある雰囲気での教養。



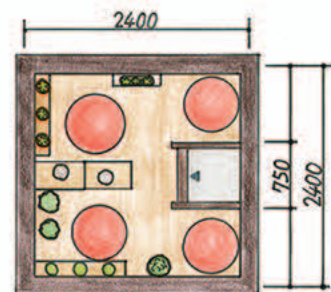
↑らっきゃ棟
この空間の装飾は、ここで活動する子どもたちで協力して作られる。子どもの多様なセンスと協調性が生かされている。

断面図 S1:80

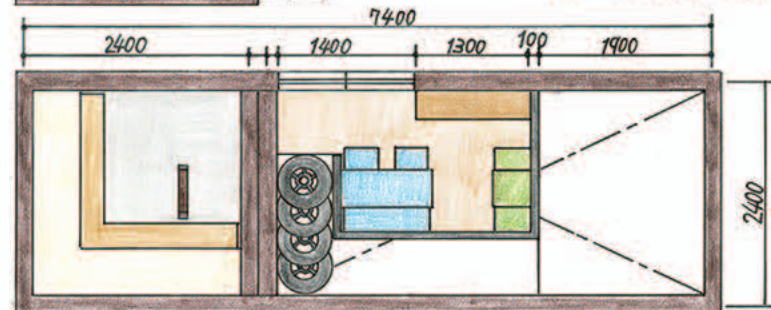


各エリアの天井高
 88年代別の平均身長に合わせて天井高を設定。

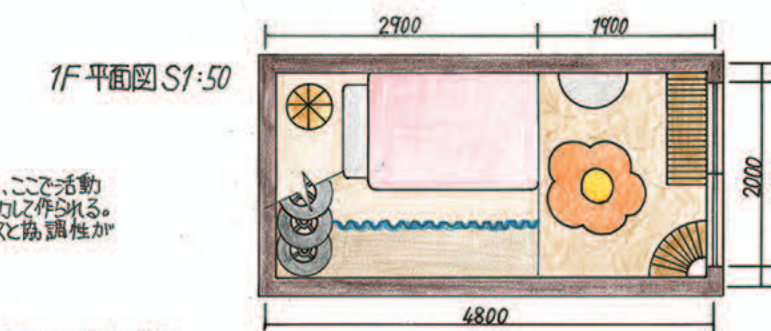
- くらくかき棟
 1F ふれあいエリア: 2100mm
 2F デスクカシヨブエリア: 1300mm
- えんぴつ棟
 1F レストルーム: 800mm
 2F 集中エリア: 1700mm
 3F 温室エリア: 2100mm(屋根頂部)
 (床厚はそれぞれ100mm)



3F 平面図 S1:50



2F 平面図 S1:50



1F 平面図 S1:50

2F: 集中エリア



ターゲット: ゴミの教養館で活動するみんな
 活用法: 壁を向いて座ること集中できる
 ※ 壁に取り付けたシェルフ型本棚から好きな本を手取り、その場で勉強することができる。



傘の持ち手を根元から切断して壁に刺し、その上からタンボールの板を置いたシェルフ型本棚。本は世界中から寄付されたもの



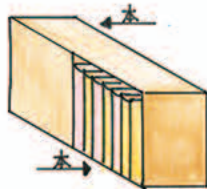
3F: 温室エリア

ターゲット: ゴミの教養館で生活するみんな
 活用法: ビニール屋根から日光を感じ、植物に囲まれてリラックスする

- ※ 日中は日光浴、夜間は天体観測ができる。
 ⇒ 天気と時間帯を選んで利用可能
- ※ フットが独立しながらも、中央を向いて座ることのできる。

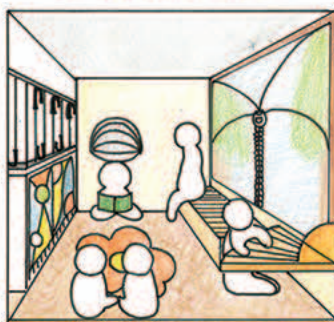


花ピン
 ワインセウイスキーのピンを使用

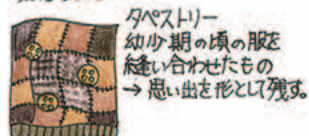


本棚の半分ずつで両面から本を取り出せる。高さも350mmと低いので、座ったままでも取り出しやすく、棚の反対側の人の顔を見られて安心。

1F: ふれあいエリア



ターゲット: 小学低学年
 活用法: 集ってコミュニケーションを積極的に行う
 ※ 天井の吹き抜けと床の中央が空いて開放的
 ※ 床にコルクマットの使用で寝転んでも気持ちいい。



タペストリー
 幼少期の頃の服を縫い合わせたもの
 → 思い出を形として残す。

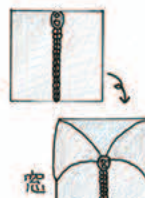
中央に向けて座ると、机にもなる。



ラファピス
 背たこ
 ラファピス
 ラファピス
 ラファピス



テント
 ビニール傘で作った水、折りたたみできる

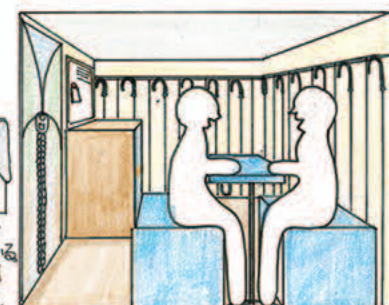


窓
 ビニール傘とパーカーのアフターで作られる。自由かつ簡単に開閉でき、雨をしのぎ、外の風景も見える。



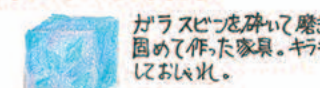
ホワイトボードの設置で、前に立ててプレゼンテーションもできる。

2F: デスクカシヨブエリア



ターゲット: 小学高学年～高校生
 活用法: グループワーク、対面して座って話したいときに使用。

※ ホワイトボードの設置で、前に立ててプレゼンテーションもできる。



ガラスピンを砕いて磨き、固めて作った家具。キラキラしておいし。

1F: レストルーム



ターゲット: ゴミの教養館で活動するみんな
 活用法: 勉強に疲れたときや、休みたいときに布団で寝る。



ビニール傘の持ち手を切断し、傘を伏せて置いたラファ。ビニールによる光の屈折で、やさしい光の演出をする。⇒リラックス効果、目印

※ デスクカシヨブエリアの下にあり、周囲の音が聞こえにくい。カーテンもあり、騒音、視線、光の遮断も自由に行える。